

「孤独死もうさせない」見守りの輪

弟の死きっかけ 1700人とLINE

■東京のNPO法人

京都市内で一人で暮らす男性会社員(46)のスマートフォンには2日に1回、安否確認のメッセージがLINEで届く。「見守ってもらえている安心感がある」

4年前のこと。自宅で突然、体が動かず立てなくなった。何とか動く右手で床をはってスマ



紺野功さん



紺野功さんの弟で一人暮らしで亡くなった由夫さんの部屋
=2015年、功さん提供

本を取り、救急車を呼んだ。脳出血と診断され、一部にまひが残った。「孤独死は人ごとではなくなった」。その後、偶然見つけたのがNPO法人「エンリッチ」(東京)による無料の見守りサービスだった。

サービスは、安否確認に利用者からの「OK」が24時間以内になければ、メッセージを自動で再通知。さらに3時間たつて

も応答がなければ本人や家族に電話が入る。考案した代表理事の紺野功さん(60)は、応答のない人に電話をかけている。忘れていたというのがほとんどだが、「気は抜けない」と言う。

紺野さんの弟、由夫さんは2015年2月、マンション自室で死亡しているのが見つかった。警察に死後1週間と伝えられた。死因は低体温症で、倒れてからしばらくは生存していたかもしれないという。51歳。一人暮らしだった。

死後、部屋に入った。焼酎の4割のペットボトルが飲みかけであった。幼い頃から、人とのコミュニケーションが苦手だった弟。「つらい時に頼れる相手がいなかったのだろう」。遺体は20歳ほど若び込んで見え、母親は「由夫じゃない」と泣き崩

れた。そんな弟の最期を目の当たりにし、対策はないかと考え、LINEに着目。始めて約2年、利用者は1748人になった(9月現在)。50代以下が7割を占める。新型コロナウイルスによる感染や人と会えない不安から、利用を始めた人もいるという。課題も見えてきた。緊急の連絡先が空欄の人が目立ち、いざという時に本人にしか連絡できない。紺野さんは、行政機関や民生委員が受け皿になってもらえないかと各自自治体に連携を呼びかけ、ようやく7月、千葉県市川市と協定を結び、緊急時は市に通報できるようになった。紺野さんは「弟のような最期をできるだけ防ぎたい。人と会う機会が減るコロナ下、発見が遅れないよう真剣に対策を考えなければ」。サービスはエンリッチのホームページ(<https://www.enrich.tokyo/>)で登録できる。

自宅で誰にもとられずに亡くなった人を目の当たりにした経験から、孤独死を防ぐ取り組みを始めた人たちがいます。新型コロナウイルスで家族や地域とのつながりがより希薄になる可能性もあり、対策は急務といえます。(阪田隼人)

身寄りのない人 家族に代わって

■日本看取り士会

「日本看取り士会」(岡山)は今春、身寄りのない一人暮らしの人を対象に見守りの有料サービスを始めた。利用者には警備大手セコムの携帯端末を持

ってもらい、画面に表示された安否確認の通知に応答がないときは、家族らに代わって会が対応する。

会は、所属の看取り士が依頼者の自宅などに向かい、家族とともに臨終に立ち会う活動をしてきた。代表の柴田久美子さん(68)には、9年前の苦い記憶がある。

警察から、腐敗した男性の遺体が見つかったと連絡が入り、山の上の一軒家に駆けつけた。遺体は柴田さんの名刺を握っていた。少し前に行政から男性の生活支援を頼まれ、一度だけ訪ねたことがあったが、誰の世話にもなりたくないと言われた。



柴田久美子さん

一人暮らしで地域の人とつながりもなかった男性が、なぜ自分の名刺を最期に持っていたのか。やるせない気持ちに加え、身内に頼れない人たちの最期を看取る仕組みが作れないかと思いはじめた。

東京23区で5500人超 50・60代も 18年

孤独死の件数について厚生労働省は「定義がなく、統計はない」としている。全国のデータはないが、東京都監察医務院によると、18年に東京23区内で確認された孤独死(異状死のうち自宅で亡くなった単身世帯)は5513人(男性3845人、女性1668人)。3780人だった10年前から増加傾向にある。女性は80代以上が最も多く、男性は50代(545人)と60代(1049人)も一定の割合を占めた。

自治体には、新聞販売所や電気・ガスの事業者と連携し、早期に異変を察知しようとする動

きもある。大阪府豊中市は、12年に市役所の担当部署につながる「安否確認ホットライン」を設置。近隣住民や事業者から「郵便物がたまっている」などの連絡が入ると、警察と連携し、自宅を訪ねて状況を確認することもある。

19年度の通報件数は86件で、うち救急搬送は6件。遺体で見つかったケースも7件あった。市の担当者は「特効薬があるわけではないが、地域のつながりが早期発見の鍵だと考えている」と話す。